



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社ジー・テイスト

上場取引所 東

コード番号 2694 URL <https://g-taste.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阿久津 貴史

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)山下 淳 TEL 052-910-1729

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	14,900	△30.0	△1,397	—	△998	—	△1,121	—
2020年3月期第3四半期	21,285	19.8	188	72.8	276	31.6	△177	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △1,121百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △183百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△4.90	—
2020年3月期第3四半期	△0.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	19,110	7,661	39.9
2020年3月期	19,851	7,160	35.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 7,615百万円 2020年3月期 7,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,720	△26.0	△1,486	—	△1,101	—	△1,401	—	△6.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 有
 新規 1社（社名）株式会社ジー・アクアパートナーズ
 除外 1社（社名）株式会社クック・オペレーション
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	239,866,162株	2020年3月期	197,051,738株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	5,108,625株	2020年3月期	5,313,325株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	229,045,453株	2020年3月期3Q	191,629,259株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 2021年3月期の期末配当予想につきましては、事業環境の先行きが不透明であることから現時点では未定とし、業績等を総合勘案いたしました上で速やかに開示するものといたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な感染拡大に伴い、各国で渡航制限や外出制限等の措置がとられたことにより経済活動が急速に減退したことに加え、11月以降、日本国内の感染者数が大幅な増加に転じるなど、依然として先行きの極めて不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループでは、新型コロナウイルス感染症対策としての政府・地方自治体からの営業自粛要請等を受け、各店において営業時間の短縮や臨時休業を実施し、店舗の営業に際しては、従業員の手洗い・うがい・マスク着用・手指消毒等、衛生管理や店舗スタッフの健康管理等を徹底するなど、お客様・従業員の感染予防を最優先に活動してまいりました。

外食業界におきましては、政府・地方自治体による営業自粛要請や少人数での食事要請、テレワークの拡大、インバウンド需要の消失等による影響は非常に大きく、極めて厳しい状況が続いております。当社グループでも店舗における感染防止対策に加え、店舗の賃料減額交渉等のグループ全体でのコスト削減の取り組みを引き続き継続してまいりましたが、特に一部地方自治体から11月下旬以降、営業自粛要請や外出自粛要請、感染拡大地域への往来自粛要請が再度出されたことを受け、特に首都圏居酒屋業態を中心に本来最大の繁忙期であるはずの12月の宴会需要が大きく減少し、当第3四半期連結累計期間における収益を大幅に悪化させる要因となりました。

その中でも、当社の主力事業である郊外型焼肉業態は、5月下旬の緊急事態宣言の解除以降、感染者数の再増加による影響は受けたものの比較的順調な回復傾向が見られ、政府主導の「Go To キャンペーン」による効果も含め、10月から11月中旬にかけては前年同月とほぼ同等の水準にまで回復が見られました。また、子会社である株式会社テンフォーが北海道エリアを中心に展開する宅配ピザ業態においては、外出自粛に伴う新しい生活様式の浸透や在宅時間の増加による需要の増加を背景として、引き続き堅調に推移し、当社グループの業績に寄与することとなりました。

今後も当社は感染防止対策を最優先に、より安心・安全な商品提供を心掛け、お客様にご満足頂ける店舗づくりに努め、業績回復に取り組んでまいります。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの直営店舗数は、契約期間満了、不採算店の整理に伴い40店舗を閉店し、フランチャイズ加盟オーナーへ2店舗を譲渡した一方で、4月に開業（緊急事態宣言の発令に伴い休業、6月に営業再開）した四国水族館の飲食事業を行う株式会社ジー・アクアパートナーズを連結子会社に加えたことによる3店舗の新規出店と、その他に1店舗の新規出店を実施し、390店舗となりました。なお、FC233店舗を加えた総店舗数は計623店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高149億円（前年同期比30.0%減）、営業損失13億97百万円（前年同期は営業利益1億88百万円）、経常損失につきましては、新型コロナウイルス感染症に係る助成金収入3億55百万円の計上等により9億98百万円（前年同期は経常利益2億76百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失11億21百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億77百万円）となりました。

なお、当社グループは「外食事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産額は、191億10百万円となり、前連結会計年度末と比較し、7億40百万円減少いたしました。主な要因は、敷金及び保証金、現金及び預金が減少したことによるものであります。

負債総額は、114億48百万円となり、前連結会計年度末と比較し、12億41百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金が増加した一方で、1年内償還予定の新株予約権付社債、社債が減少したことによるものであります。

純資産額は、76億61百万円となり、前連結会計年度末と比較し、5億1百万円増加いたしました。主な要因は、新株予約権付社債の権利行使による増加がある一方、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による減少をしたことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月13日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,121,376	3,596,203
受取手形及び売掛金	366,349	950,324
有価証券	-	39,363
商品及び製品	116,824	103,703
仕掛品	4,689	3,837
原材料及び貯蔵品	339,140	374,383
その他	597,643	610,697
貸倒引当金	△12,933	△6,082
流動資産合計	5,533,089	5,672,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,304,541	4,070,238
土地	4,213,754	4,118,754
その他(純額)	586,545	493,679
有形固定資産合計	9,104,841	8,682,672
無形固定資産		
のれん	974,210	887,331
その他	173,577	170,335
無形固定資産合計	1,147,787	1,057,666
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,222,918	2,716,142
その他	1,264,972	1,407,173
貸倒引当金	△422,363	△425,661
投資その他の資産合計	4,065,527	3,697,655
固定資産合計	14,318,156	13,437,994
資産合計	19,851,246	19,110,424
負債の部		
流動負債		
買掛金	817,254	782,255
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	995,592	1,146,655
1年内償還予定の社債	528,000	628,000
1年内償還予定の新株予約権付社債	1,999,999	370,000
未払法人税等	68,419	153,000
引当金	126,759	53,736
資産除去債務	128,242	85,342
その他	1,634,811	1,603,227
流動負債合計	6,599,080	5,122,217
固定負債		
社債	1,340,000	896,000
長期借入金	3,118,732	3,874,007
退職給付に係る負債	85,578	46,978
資産除去債務	908,682	871,077
その他	638,514	638,468
固定負債合計	6,091,508	6,326,531
負債合計	12,690,588	11,448,748

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	8,793,620	8,876,439
利益剰余金	△1,018,427	△631,566
自己株式	△760,551	△729,098
株主資本合計	7,114,641	7,615,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83	△159
その他の包括利益累計額合計	83	△159
新株予約権	45,933	46,061
純資産合計	7,160,657	7,661,675
負債純資産合計	19,851,246	19,110,424

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	21,285,022	14,900,742
売上原価	6,915,419	4,917,836
売上総利益	14,369,602	9,982,906
販売費及び一般管理費	14,181,529	11,380,863
営業利益又は営業損失(△)	188,072	△1,397,957
営業外収益		
受取利息	8,141	5,182
受取配当金	517	476
業務受託料	42,721	39,775
受取補償金	36,547	-
受取解約金	16,655	22,092
受取保険金	45,827	15,639
助成金収入	1,704	356,126
その他	36,535	43,113
営業外収益合計	188,651	482,406
営業外費用		
支払利息	30,340	33,262
貸倒引当金繰入額	△3,975	△19
支払手数料	45,335	19,740
その他	29,018	30,213
営業外費用合計	100,719	83,197
経常利益又は経常損失(△)	276,004	△998,748
特別利益		
固定資産売却益	17,781	26,786
投資有価証券売却益	-	250
関係会社株式売却益	-	4,553
特別利益合計	17,781	31,590
特別損失		
固定資産除却損	2,845	0
店舗閉鎖損失	46,701	93,638
店舗閉鎖損失引当金繰入額	16,946	△50,450
減損損失	49,027	84,784
抱合せ株式消滅差損	13,855	-
特別損失合計	129,375	127,973
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	164,409	△1,095,131
法人税、住民税及び事業税	78,406	163,377
法人税等調整額	269,882	△136,810
法人税等合計	348,289	26,566
四半期純損失(△)	△183,879	△1,121,697
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,361	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△177,518	△1,121,697

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△183,879	△1,121,697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	176	△242
その他の包括利益合計	176	△242
四半期包括利益	△183,703	△1,121,940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△177,341	△1,121,940
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,361	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

無担保転換社債型新株予約権付社債の権利行使

2020年5月7日に、第7回、第8回、第13回及び第14回無担保転換社債型新株予約権付社債の全部及び第10回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部について権利行使がなされました。この結果、資本金が815,000千円、資本準備金が815,000千円増加いたしました。

資本金及び資本準備金の額の減少

2020年6月23日開催の第61回定時株主総会で、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の件が承認可決され、同年6月30日付で資本金が815,000千円、資本準備金が815,000千円減少し、その他資本剰余金に振り替えた後、その他資本剰余金のうち、1,529,052千円を減少して繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補を行っております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間末において、資本金は100,000千円、資本準備金は100,000千円、その他資本剰余金は8,776,439千円となっております。